

○プロフィール【まちづくり関係】

新田 新一郎(にった しんいちろう)

◆ 有限会社プランニング開代表取締役

◇URL <https://p-kai.com> ◇ブログ <http://donchan.kodomonooka.com>

◆ NPO まち感動クリエイティブ 理事長

NPO みやぎ・せんだい子どもの丘 副理事長

仙台幼児保育専門学校 校長

東北学院大学 非常勤講師(地域構想学科・生涯学習を中心としたまちづくり)

大和町文化振興協会 理事

白石市総合計画・総合戦略推進委員会 委員

加美町観光ビジョン検討委員会 委員

- ◆ 白石市「こじゅうろうキッズランド」(2018年開館)の総合プロデュース、利府町文化複合施設「リフノス」(2021年7月開館)の整備計画検討委員会の委員長として関わり現在は、クリエイティブディレクターを務めている。また、涌谷町の温泉施設「わくや天平の湯」(2023年4月より)の企画運営、住民参加型の運営として全国各地の注目を集めている。

- ◆ 宮城県市町村自治振興センターにおいて県内各地の自治体職員に向けて講師を20年以上務める他、東北自治研修所の東北六県中堅職員(市町村)研修など、公務員研修の講師を務めている。

- ◆ 市民協働のまちづくりなどをテーマに「地域の感動をプロデュース」している。1993年ペルセウス流星群を見るため「流れ星ページェント」と称して仙台市内の街中の灯りを消す運動をし、今でもまちづくりに携わる人たちの間で伝説となっている。

「鳴子冬季国体」開・閉会式の演出(1994年)、「秋まつり in AOBA」(1990年)、仙台国際音楽コンクール企画「仙台、あの歌この歌」(2001年)、大衡村の夏祭り・秋祭りなどの企画運営、「仙台市芸術祭市民企画スペシャルセレクション」(2003年)の提案など、行政が主催する「新しい祭りづくり」を手掛けている。大和町まほろばホール開館記念イベントずんつあん・ばあんつあんミュージカル「大和うるわし」(1997年)、名取市市政50周年記念ミュージカル「ハッピーロケーション」(2008年)など、市民参画型ミュージカルをプロデュースしている。

- ◆ 全国各地のまちづくりの事例を視察する一方、宮城県内、全国各地のまちづくりに講師としてかかわり、活性化の提案を行っている。また、「男女共同参画せんだいプラン」「加美町男女共同参画プラン」の策定や、生涯学習施設の活性化、商店街活性化にもかかわる。

「人が、まちが、イキイキするために」様々な事業を展開した経験をもとにした講演は全国各地で大反響を得ている。

東日本大震災後は、「子どもの笑顔・元気プロジェクト」代表として、被災地の子どもと子どもの現場を支援している。